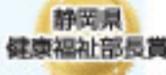


「クライミングで分かった大切なこと」

静岡市巴町子ども会 三年 齊藤実穂

わたしは、9月8日に子ども会のクライミング体けんにはじめてさんかしました。バスにのって行くと、そうこのような場所に着きました。本場にこの中にかべがあるのかなと思いが、中へ入ると、むずかしい物がかんたんな物までたくさんあって、わくわくしてきました。そして、せつ明を聞いてみると、ますますわくわくしてきて、早く登ってみたいになりました。せつ明がおわり、一番かんたんなかべからちようせんしてみました。せつ明で聞いた通りに同じ色のテープの岩をつかみながら登りました。さいしよに下から上を見た時は、高くて上まで登れるか心ばいだっだけれど、登っていきうちに楽しくなってきました。そして上まで登りきった時は、うれしくて次の色の



静岡県健康福祉部長賞

「楽しかったキャンプ」

静岡市銀座連合子ども会 二年 平野来実

ぎんざ子ども会で夏休みにキャンプに行きました。行く前、「キャンプってどんなことをするんだろ。」ってドキドキしていました。でも、やってみたら楽しいことばかりでした。カレーのつたり、子どもたちだけでクッキングをしたり、まっくらの中でこやにとまったりしてたくさんの思い出ができました。つりばしもみんなであつた。こわくなくつきました。いちばんの思い出はカレーです。のる前にカレーの先生が、こぎ方をおしえてくれました。ベストをきたのでおちても大じようぶと言ってくれたけど、とても心ばいでした。水の上でこいだら、おもくて水が中に入ってきた。やっぱりたいへんでした。しばらくこいだら「うり」というしまにつきました。

「笑顔いっぱいさつまいもパーティー」

静岡市天神町子ども会 六年 杉山珠璃

十一月十一日、日曜日にさつまいもほりをやりました。わたしはさつまいもをほるのは初めてだったので、すごく楽しかったです。「いっぱいとれるかな」「大きいのとれるかな」とわくわくしていました。ほってみると、大きなさつまいもがとんできて、びっくりしました。ほるのも大変でした。友達と力を合わせてほっている、「わたしもいっしょにほらせてえー」と、あんまり話したことがない子たちが声をかけてきました。わたしと友達には、「いいよおー」と言っていて、その子たちとまたほり始めました。すると、さつまいもが動くようになって、やつとぬけました。さつまいもは、うれしくて、おもしろいと思つた時は、うれしくて思つたことです。二つ目は、友だちのおおきなおうえんの声です。そして、友だちは大切だとかんじました。とても楽しかった。クライミングに来年は友達と一緒に行きたいです。

「静岡市清水子ども会球技大会」

静岡市中之郷子ども会 五年 佐々木良菜

七月十六日に、静岡市清水子ども会球技大会がありました。有度からは、「有度ブルーハワイ」と「有度ピンクパンサー」の二チームが出場しました。私は有度ピンクパンサーです。折戸Aとの試合は、残念ながらストレート負けでした。それでバルジャンエイトとの試合は、勝ちました。相手はとても強くて、二セット取られそうになって、あきらめかけたときもありましたが、今までの練習があったので、とつても心強かったです。なぜかというところ、練習はうそをつかないと思つていたので、折戸Aとの試合で負けたくやしさをむねに全員で戦い、チーム一丸となって、コートへ飛んでくるボールをひろって返してを続けました。その結果勝つことができました。一人一人がんばれば、とつても大きな力になると思います。このチームは、それができたんだと思います。だから、このような結果が出せたんだと思います。顔を合わせて初めて会ったとき私だけなく、みんなもきつとドキドキしていたと思います。でも、最後は全員友達になれました。なぜかというところ、みんなもやさしかったからです。だから、チームワークがとても良くなりました。全員一丸となって戦えることができました。負けてしまった試合もあつたけど、私はとても楽しかったです。理由は二つあります。一つ目は、仲間の大切さを学んだことです。仲間がいるとだけ心強いかがすぐ分りました。二つ目は、友達とのきずなが深まったことです。練習をしていくうちに、友達とのきずながとんとん深まっていったんじやないかと思いました。私は、絶対に来年も挑戦します。そして、次こそは折戸をたおしたいと思つています。チャレンジはあと一回です。そのあと一回で力をふりしぼりたいと思つています。次もがんばります。

「得た物は魚&友達」

静岡市八幡三丁目子ども会 六年 藤原さよ

家に帰ってきて今日のことをふり返つたら、みんなとパーベキューをしたことや、自由時間に小さい子と遊んで楽しかったことなど、本題の地引網というのを忘れてしまつた位、みんなと仲よくできたかなと思つきました。地引網では、初めてみた穴子やうづら、小さいサメなどめずらしく、ふつうの人ではなかなか見られない魚介類を見たりさわつたりできてとてもおもしろかったです。海の水のおいなども知れて、みんなにとつても、いい体験ができたと思つきました。ミニミニ食育教室でも、うるこは取っていたけど、生の魚にさわられたし、内臓の取り出し方や、三枚おろしのやり方など、一つ一つ指導して頂いたおかげで、みんなにも上手だねと言ってもらえました。本題に簡単に三枚おろすのができるものかと、かなり驚いていましたが、

「そばはって作れるんだー」

静岡市西草深町子ども会 五年 望月晴佳

お母さんと子ども会のそば打ち体験に行きました。私はそば屋へ行つても、いつもうどんを食べる、そばよりうどんの方が好きでした。でも、このごろ料理に興味があるので、やつてみたいと思つて参加しました。この体験をして初めて知つたことがたくさんありました。一つ目は材料です。私は10種類以上使うと思つていました。そば粉「そば粉」「中力粉」「打ち粉」「水」だけでそばが作れることを知つておどろきました。二つ目は作り方です。そば屋さんで作っている人を見たことがあつたけれど、たくさんの方があつたので、たくさんの方がそばを作っていました。今日からそばも好きになりました。とても楽しかったです。ありがとうございました。

- 表彰されたみなさん(敬称略) 磯谷和廣 (葵区・駿河区 文化部員) 増田統士 (葵区・駿河区 体育部副部長) 竹田達哉 (葵区・駿河区 シニア・ジュニア・スクラブ) 北原昇 (葵区・駿河区 広報部員) 大橋美香 (葵区・駿河区 体育部員) 中嶋絵里 (清水区 清水リーダーズ倶楽部)